



Company

会社概要

私たちは、地球にやさしい自動車リサイクルを通して社会に貢献します。

会社名 株式会社エコアール

代表者	代表取締役社長 石井 浩道
所在地	・本社 栃木県足利市久保田町838-1 ・第一工場 栃木県足利市久保田町840-1 ・第二工場・第三工場 栃木県足利市久保田町880-1 (エコアールDS館含む) ※総敷地面積 57,710㎡
創業	1964年12月1日
事業内容	①自動車リサイクル業： 使用済み自動車の適正処理及び再資源化 ②産業廃棄物収集運搬業・処分業： 廃自動車の引取や中間処理 ③自動車中古部品卸売業： リユース部品を生産し国内や海外に販売 ④自動車整備業／钣金塗装業： 自動車の車検や一般整備、钣金修理 ⑤中古自動車販売業： 自社でメンテナンスした中古車を販売
資本金	1,000万円
売上高	45億円(令和5年8月期) ※エコアールマレーシア、SP JAPAN(タンザニア)含まず
従業員数	140名(うち女性16名) ※パートスタッフ8名含む
正社員平均年齢	40歳



本社工場

車両ストックヤード1

車両ストックヤード2

第3工場

第2工場/店舗DS館

第1工場

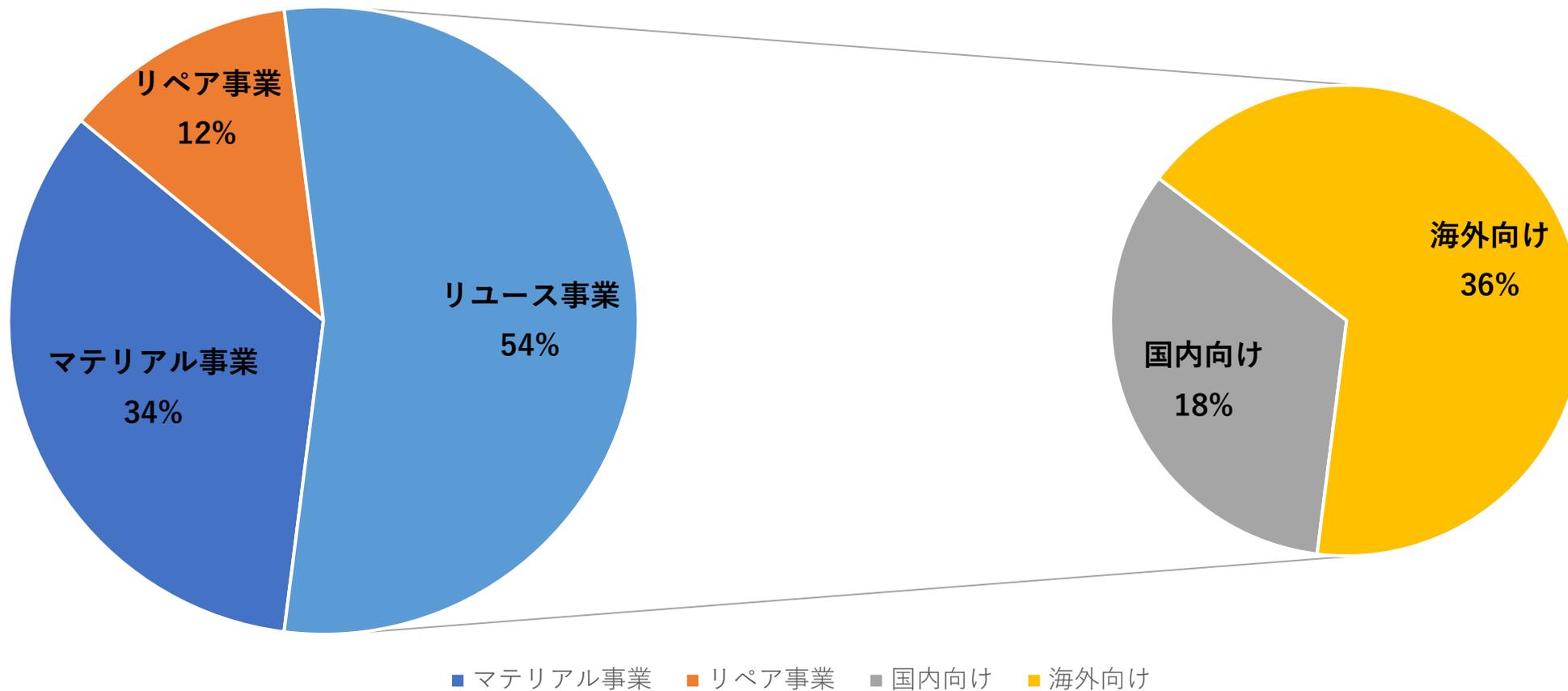


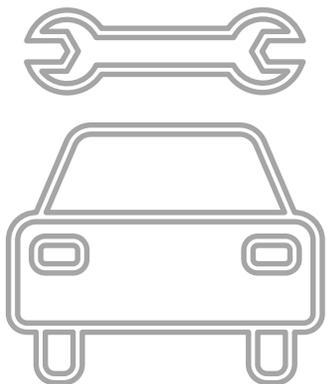


Our Business

事業内容

売上構成（直近）





Repair

1. 中古車販売／自動車整備業

(Repairリペア：直す。壊れても直せるものは修理して使う。)

商材 中古車／メンテナンス商材（一般整備、钣金、車検整備も含む）

売り先 一般ユーザー、企業

市場 国内（地元地域）

販売手法 店舗（エコアールDS館）

売上構成 全体の12%





【ポイント】

- ✓ 地域に根差し中古タイヤをメイン商材とした、環境にも財布にもやさしい愛車のメンテナンス等の**ワンストップサービスショップ**を展開。
- ✓ ぶつかったままでは価値のない損害車を修理して**中古車**として蘇らせて販売。
- ✓ 一般整備や钣金、車検整備もしており、**安価**で**良質**な中古パーツを使った修理の提案



Our Business

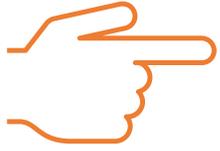
事業内容



Reuse

2. 自動車中古部品卸売業 (Reuseリユース：再使用。繰り返し使う。)

商材	品質基準を満たした自動車中古部品（ドア、バンパー、ヘッドライト、座席シート、エンジン、タイヤ、オーディオなど200種類以上） 在庫数5万点
売り先	自動車修理工場、一般ユーザー
市場	国内、海外（北米、中米、南米、オセアニア、アジア、中近東、アフリカ諸国等、世界50数カ国が輸出先）
販売手法	自動車中古部品流通システム、ヤフーショッピング、電話問い合わせ、実店舗、バイヤーを仲介して海外へ輸出
売上構成	国内販売：全体の18%、海外販売：全体の36%



ポイント

- ✓ 検査員が点検し、品質基準を満たした**良質な部品**だけを販売。
- ✓ 中古部品を利用することは、「環境に優しい」**エコロジー**であり、「お財布にやさしい」**エコノミー**。
- ✓ 認知度がまだ低い一般ユーザーへ**中古パーツの良さ**を知ってもらうことが、市場をさらに**拡大**。



Our Business

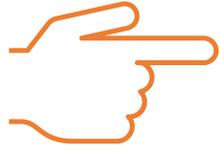
事業内容



3. 解体車からの素材回収販売

(Recycleリサイクル：再資源化。資源を回収して再生利用する。)

商材	ボディープレス（鉄）、足回り（鉄）、ホイール（アルミ、スチール）、エンジン（アルミ）、ハーネス（銅）、触媒（パラジウム・ロジウム・プラチナ）、バンパーや内装材（プラスチック）など
売り先	製鉄会社（電気炉メーカー）、シュレッダー業社、金属製品の製造・販売会社、プラスチック製品の製造・販売業者など
市場	国内、海外
販売手法	素材の時価相場 × 重量 ※ただし、異なる素材が混ざっていたり、不純物が入っていると、その分、ダスト引きされる。（異物の重量を差し引いた正味重量で査定）
売上構成	国内&海外を合わせると全体の34%



素材販売のポイント

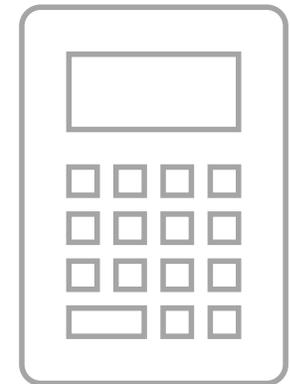
- ✓ 素材は品種別に**細かく分別**し、**素材ごと**に高く買ってくるところに販売する。
- ✓ 素材販売は、需要と供給のバランスによる**時価相場**によって決まるので、変動のリスクがある。
- ✓ 使用済み自動車の買取基本価格は、素材販売のトータル売上予想で決まる。状態が良く売れそうな部品が付いていたら**プラス査定する**。

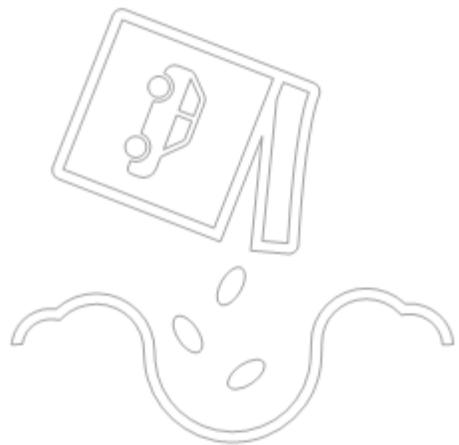




素材回収する上での注意点

- ✓ 細かく分別するばするほど**高価買取**してもらえるが、その分時間や手間が掛かる。
- ✓ 回収する手間を考え、**原価計算**した上で回収すべきかを判断する。
- ✓ **効率的**な回収方法を追求する。
- ✓ 機械化して**採算性**が合うか。
- ✓ 意外なところに**貴金属**が使われていることを知る。





Problem

■環境課題（事例紹介）

自動車のシュレッダーダスト※は、資源として利用することができないことから埋め立て処分されている。自動車シュレッダーダストの主な成分は、ウィンドウやミラーに使われていたガラスやダッシュボードなどのプラスチック類、部品として使用されていたゴム、シートベルトや座席の繊維類など。

※**自動車シュレッダーダスト**：自動車プレスをシュレッダーにかけ、鉄や非鉄金属を取り除いた後に残った廃棄物のこと



■環境課題を解決する取組みの事例紹介



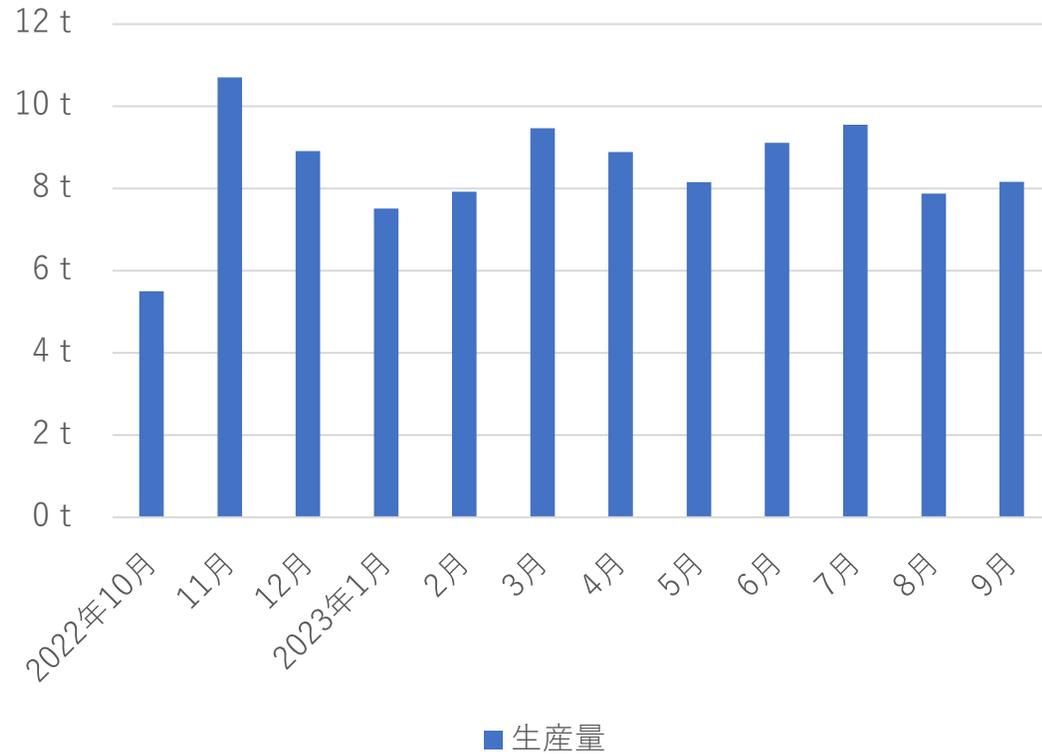
Solution

樹脂は鉄や非鉄に比べて軽いため、素材単価が高価だとしても、自動車リサイクル業界ではまだまだビジネスとして確立されていないのが現状。なぜならその軽い樹脂には様々な異材が付いており、その異材を取り除かなければ、再生樹脂の原材料としては使い物にならないからです。しかしエコアールでは様々な工夫を凝らし、この樹脂リサイクルを事業化することが可能となっています。



樹脂の再資源化

月間生産量



年間生産量



Car to Car プラスチックリサイクル事業

～課題解決に向けた産業間の連携～



- ✓ 新たな**資源循環サイクル**の構築
- ✓ **環境保全** (廃棄物削減、CO²削減)

必要不可欠な4つの取組み

- ✓ 循環型社会発展のために、ELVにおける3Rの可能性を追求し、AIテクノロジー導入も視野により高度なレベルで3Rを実践。
⇒ 持続可能な社会、サーキュラーエコノミーに向けた対応
- ✓ リサイクルの高度化やCO2排出量の削減をするための設備投資、廃棄物から新たな価値を生み出すための研究開発。
⇒ カーボンニュートラルに向けた対応
- ✓ 契約とコンプライアスを遵守し続ける体制を構築。
⇒ 安心・安全取引をご提供する共に、エシカル思考の強い企業との取引を拡大
- ✓ 5S+安全(Safety)をエコアール流にアレンジして展開している6S活動のさらなる強化。
⇒ 明るく清潔で風通しの良い企業文化の醸造は、高利益体質を生み出す土台となる



未来を拓くエコロジー

eco-R



At Eco-R, we believe in ecologically safe and sustainable automotive recycling, where our systems can contribute to a more responsible society and help us preserve the resources of planet Earth.

3 R : Repair | Reuse | Recycle